

プログラム

- 第一部
- ・ズイーツィンスキー:ウィーン我が夢の街
 - ・モーツァルト:オペラ「フィガロの結婚」より“恋とはどんなものかしら”
 - ・プッチーニ:私のいとしいお父さん～ジャンニ・スキッキ～(足立ソロ)
 - ・ファリャ:火祭りの踊り(斎藤ソロ)
 - ・ラテン・メドレー “アマ・ポーラ～シェリト・リンド～グラナダ” 他
- 第二部
- ・マリア・カラスに捧げる オペラ「カルメン」メドレーより
“ジプシーの歌、ハバネラ恋は野の鳥、セギディーリャ”
 - ・ガーシュイン:オペラ「ポーギーとベス」より
メドレー:“サマータイム、そんなことはどうでもいいさ、ポーギー私はあなたのもの”
 - ・ディズニー・メドレー:“ビビディ・バビディ・ブー、ラ・ラ・ルー、いつか王子様が、いつか夢で” 他

※曲目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ザ・スーパー・トリオ プロフィール

ソプラノの足立さつき、クラリネットの赤坂達三、ピアノの斎藤雅広のクラシック界の人気者3人によって2004年に結成されたエンターテイメント・グループ。

クラシック音楽を中心に、ジャズやラテンなども取り入れ、演奏の実力はもちろんのこと、楽しいトークを交えながらの公演は、全国で愛され続けている。2008年、CD「ザ・スーパー・トリオ」(コロムビアミュージックエンタテインメント株式会社COCQ-84534)をリリース。



(C)Masafumi Hikita

足立 さつき (ソプラノ)

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。1986年ニッカ椿姫新人賞第1位受賞。翌年「椿姫」のヴィオレッタ役でオペラ・デビュー。以後、様々なオペラに出演。1991年より文化庁派遣研修員として、ミラノへ留学。1998年「夕鶴」モスクワ公演で、「つう」役に抜擢され、故・團伊玖磨氏から大絶賛された。2002年に引き続き、2006年9月～10月にかけて行われる錦織健氏プロデュースのオペラ「ドン・ジョヴァンニ」(全国12公演)にツェルリーナ役で出演。同年12月にはデビュー20周年を記念してリサイタルを開いた。リサイタルや主要オーケストラとの共演、オペラへの出演のみならず、テレビ出演等ジャンルにとらわれない幅広い活動を行なっている。CDは「足立 さつき フォーレ、ドビュッシー 歌曲集」と、日本の歌を集めた「私のふるさと～mia casa」がリリースされている。1992年 村松賞受賞。平成16年度兵庫県芸術奨励賞受賞。



(C)Masafumi Hikita

赤坂 達三 (クラリネット)

国立音楽大学で学んだ後、バリ国立高等音楽院のクラリネット及び室内楽を1位で卒業。他、パリ・ポールデュカ音楽院、ヴェルサイユ国立音楽院、共に1位で卒業。

トゥーロン国際音楽コンクール3位(クラリネット)で国際音楽コンクール連盟加入のコンクール上位授賞は日本人初)、日本木管コンクール1位。日本クラリネットコンクール1位無し2位、バリ国際コンクール1位。20数年に渡りリサイタルでの活躍はもちろんの事、国内外の主要オーケストラやゲヴァントハウスをはじめとする著名な弦楽カルテットとの共演は数え切れない。定期演奏会にも多数招かれている。

ソロアルバムはソニー、ビクター、マイスター等から多数リリースされている。実力とスター性を併せ持つ真のアーティストとして、クラリネット・ソリストの第一人者と言われている。2012年4月よりエリザベト音楽大学教授に就任。
<http://www007.upp.so-net.ne.jp/ATscope/>
(ファンサイト)



斎藤 雅広 (ピアノ)

東京芸術大学出身。チェルニー＝ステファンスカに才能を認められ内弟子として学ぶ。18歳で第46回日本音楽コンクールに優勝し、翌年NHK交響楽団との共演でデビュー。NHK名曲アルバム、ベストオブクラシック、ニューイヤーオペラコンサート、トウトゥアンサンブルの「キーボーズ」、趣味悠々の講師等、多数のTV出演で圧倒的な人気を集める。ウィーンフィルやベルリンフィルのメンバーからも信望が厚く、室内楽や歌曲伴奏でも我が国最高の名手という評価を不動のものにし、現在最も多忙なピアニストとして縦横無尽な活動を展開。CDは「ヴィルトーゾ 展覧会の絵」などのソロから室内楽・共演盤など34枚に及び、リリースの度に大きな話題となっている。今、最も広いファン層と知名度を持つベテラン大物アーティストとして活躍。NHKニューイヤーコンサート名古屋の司会も務める等、エンターテイメントな活動も多い。
<http://www.masahiro-saitoh.com/>